

不適合情報

2024年7月26日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	7号機	原子炉格納容器露点計点検後にサンプルポンプを停止したところ、流量計の指針が固着したことを確認した。当該流量計を点検・修理。	2024/07/23	
2	7号機	タービン建屋天井クレーン年次点検において、フックを巻下げ操作したにもかかわらず巻上げ動作したことを確認した。調査の結果、直流・交流変換装置基板の不良と推定。当該基板を交換。	2024/07/22	
3	その他	荒浜側補助ボイラー(5A)蒸気ドラムの水張りにおいて、ブロー水冷却器胴側ドレン弁にシートバスを確認した。当該ドレン弁を点検・修理。	2024/07/17	